

Junzo Yoshimura

「建築は生きている」
吉村順三建築のいま

2011年1月26日(水) - 2月6日(日)

開館時間 / 10:00 ~ 17:00 【1月31日(月)休館】

会場: 文化のみち 檜木館

主催 / (社) 日本建築家協会 東海支部 愛知地域会 住宅研究会、文化のみち 檜木館

協力 / 吉村順三記念ギャラリー、愛知県立芸術大学、株式会社 八ヶ岳高原ロッジ、竹早山荘、設計工房 MandM、「棲」編集部

「建築は生きている」— 吉村順三建築のいま

吉村順三(1908~1997)は、戦後日本の建築文化に大きく影響を与えた建築家です。東京の呉服商の家に生まれ、東京美術学校(現、東京芸術大学)で建築を学んだ後、F.L.ライトと共に帝国ホテルの設計に携わったA.レーモンドに師事します。

吉村は、皇居新宮殿の基本設計を含む大規模な公共建築から、小さな個人住宅まで幅広く手がけており、生涯で設計した建築329のうち、驚くことに住宅は237にものぼります。本展では、吉村が追求した、住まう人一人ひとりの「心地よさ」を少しでも皆さんに感じていただけるよう、家具の展示をはじめ、皆さんが体験できる現役の吉村建築を紹介します。



写真:門馬金昭



八ヶ岳高原音楽堂 1988~



竹早山荘 1960~



「小さな森の家」吉村山荘 1962~

会期

2011年1月26日(水) - 2月6日(日)

開館時間 / 10:00~17:00【1月31日(月)休館】

会場

文化のみち しゅ むく かん 榎木館

名古屋市東区榎木町2-18

Tel 052-939-2850

<http://www.shumokukan.city.nagoya.jp>

入館料:大人200円



愛知県立芸術大学 1966~

関連企画

講演会「吉村順三の建築を語る」

2011年1月29日(土) 開催時間 / 13:30~15:30

会場:文化のみち百花百草 名古屋市東区白壁四丁目91

※当日正午より展示会場(文化のみち榎木館)にて整理券を配布します(定員70人受付順)

講師:藤森照信(建築史家、建築家、東京大学名誉教授、工学院大学教授)

聴講料:2,000円(本展特別冊子、百花百草入館料含む)

主催:(社)日本建築家協会(JIA)東海支部愛知地域会 Tel 052-263-4636

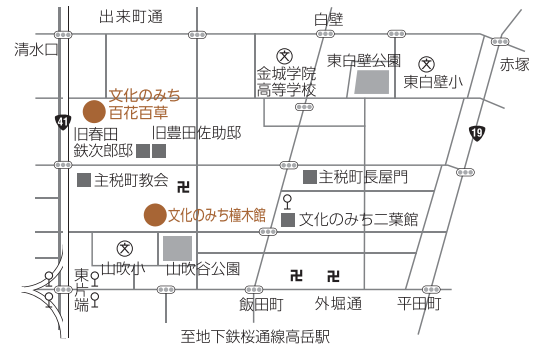
座談会「吉村順三の家具を語る」

2011年2月5日(土) 開催時間 / 14:00~16:00

会場:文化のみち榎木館

講師:丸谷芳正(家具デザイナー、富山大学芸術文化学部教授)

聴講料:無料(ただし要入館料)



■アクセス

地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分・なごや観光ルートバスメール「文化のみち二葉館」下車、西に徒歩3分・市バス「東片端」下車、北に徒歩3分・基幹バス2号「清水口」下車、南に徒歩5分・名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分(※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください)